

# 新任内部監査人のための ケーススタディで学ぶ 優秀な監査人が使っているお仕事テクニック

## 内部統制の有効性評価に必要な情報を入手するための監査実施の要点

- 【日 時】 2016年 11月 7日 (月) 13:00 ~ 17:00
- 【会 場】 東京メトロ麹町駅 徒歩5分 企業研究会セミナールーム
- 【講 師】 会計・監査サービス創造研究所 所長 公認会計士 土田 義憲 氏
- 【対 象】 内部監査部門にご所属しているスタッフ・マネージャーで  
監査業務の実施について基本かつ実践的な知識を習得されたい方



- 【参加料金】 正会員： 32,400円 (本体価格30,000円)  
一 般： 35,640円 (本体価格33,000円)  
1名分 (税込み・資料代含む)

- 【参加要領】 下記申込書に所定事項ご記入の上、下記宛 FAX または E-mail にてお送り下さい。  
 弊会ホームページからもお申込み頂けます。後日、(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送りします。  
 ※お申し込み後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますので、お申込み者をご出席できない場合には、  
 代理の方のご出席をお願い申し上げます。  
 ※最少催行人数に満たない場合には、中止とさせて頂く事もありますので、ご了承下さい。  
 ※セミナーに関するお問い合わせについては、弊会ホームページより [公開セミナー] → [よくあるご質問] をご参照下さい。

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局  
 (担当) 鈴木 E-mail: a-suzuki@bri.or.jp  
 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 (麹町 M-SQUARE 2F)  
 TEL: 03-5215-3550 FAX: 03-5215-0951

※申込書をご送信いただく際は、FAX 番号をお間違えないようご注意ください。

◆ 申込書 ◆

161528-0202	11/7 開催	優秀な監査人が使っているお仕事テクニック	
会社名			
住 所	〒		
T E L		F A X	
部 課		フリガナ	
役 職		お名前	
e-mail			
部 課		フリガナ	
役 職		お名前	
e-mail			

※申込書にご記入頂きました個人情報、本件に関する確認・連絡及び弊会主催のご案内をお送りする際にご利用させていただきます。

# 新任内部監査人のための ケーススタディで学ぶ 優秀な監査人が使っているお仕事テクニック

内部統制の有効性評価に必要な情報を入手するための監査実施の要点

## 【開催にあたって】

本セミナーでは、新任監査人を対象に 各種の内部統制の有効性評価に必要な情報を入手するために「普段、優秀な監査人が実務で使っているお仕事テクニック」（知っておきたい現場で役立つコツ）について、ケーススタディを通じて学んで頂きます。

月日	時間	内 容
11月7日	13:00 ～ 17:00	<p>1. 監査計画「いつやるか」 (1)長期監査計画 (2)年間監査計画と個別監査計画 (3)監査人の作業内容</p> <p>2. 監査手続書「なにをやるか」 (1)監査の実施と監査手続書 (2)監査手続書の作成手順 ケーススタディ1「監査手続書の作成」</p> <p>3. 監査の実施「どうやるか」 (1)監査手続の実施手順 (2)インタビューのテクニック ①心構えと姿勢 ②事前準備 ③時間の設定 ④場所の選定 ⑤インタビューの開始 ⑥効果的な質問の仕方 ⑦メモの取り ⑧終了前の確認事項 (3)インタビューの失敗と成功の事例 ① 失敗の例 ②成功の例 演習「難しい問題への対応」</p> <p>4. 監査調書「何を記録するか」 (1)監査調書の記録内容 ①作成目的 ②監査調書の記載内容 ③監査調書の効用 (2)監査調書の体裁 ①監査調書の様式 ②監査調書の標準様式の例 ケーススタディ2「監査調書の記録」 (3)業務改善提案の準備</p> <p>5. 監査報告「何を伝えるか」 (1)監査報告書の記載内容 (2)価値ある業務改善提案の要点 (3)発見事項、問題点、改善提案の文例</p> <p>6. 監査人に必要なスキル (1)内部監査基準の規定 (2)職責を果たすための能力の例 (3)監査人のレベルごとのスキル</p>
		<p>会計・監査サービス創造研究所 所長 公認会計士 土田 義憲 氏</p> <p>〔講師ご略歴〕新日本有限責任監査法人シニアパートナー、東北工業大学教授を経て、現在、会計・監査サービス研究所 所長。公認会計士。国際教養大学客員教授。日本公認会計士協会『内部統制検討専門委員会経営者評価小委員会』委員長（2005年7月～2008年8月）。企業会計審議会専門委員（2005年11月～2007年3月）。主な著書に「内部統制の実務」（第32回日本公認会計士協会学術賞受賞）、「財務報告に係る内部統制の実務」、「内部統制の評価モデル」、「業務プロセスからみた内部統制実践マニュアル」、「内部監査の実務」、「内部監査人養成プログラム」、「内部統制報告制度の実務」、「監査役の新仕事」、「これからの内部監査部門の仕事」、「法令等遵守の内部統制」などがある。</p>